



◎ノーベル物理学賞受賞者 梶田隆章博士 SSH特別講演会

【2月12日、本校 星陵会館にて実施】東京大学ホームページで公開中です。

http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/notices/notices_z1304_00021.html

今年、2月12日（火）、本校の星陵会館において、ノーベル物理学賞受賞者 梶田隆章博士を本校にお招きして、SSH特別講演会を実施しました。当日は、第一部のニュートリノについて、高校生向けに分かりやすく解説した講演と第二部の日比谷生向けの講演の二部構成で行われ、その第一部の講演が動画として、東京大学のホームページで公開されています。



◎JRタワー学術文化総合ミュージアム インターメディアテク（IMT）

東京大学総合研究博物館での『博物館学』

JR東京駅前にあるインターメディアテク（IMT）は、日本郵便株式会社と東京大学総合研究博物館の協働によるミュージアムです。東京大学が、1877（明治10）年の開学以来蓄積してきた学術標本や研究資料など「学術文化財」と呼ばれるものの常設展示を見ることができます。歴史的な遺産を、現代の都市空間のなかで再生させるデザイン技術は、インターメディアテク展示の見所のひとつです。6月17日（金）の放課後、本校生徒15名が、インターメディアテクを訪問しました。当日は、第一部として、3つのグループに分かれ、大学生や大学院生7名のインターメディアテクの御協力により、解説を受けながら問題提起、質疑応答含めてアクティブに見学しました。その後、参加生徒全員が、見学後の意見交換、また自分の博物館の在り方についてのプレゼンテーションを行いました。二部として、寺田鮎美先生による「博物館学」についての講義を受けました。現在、日本全国で4000を超える博物館があり、その在り方が問われているとのことです。東京大学総合研究博物館では、斬新な発想で、外向き志向として、フィリピンでの移動展示プロジェクト Mobile Museum Boxes を実施されたことが報告されました。常に、新しい発想で博物館の在り方を追求されているお話を伺いました。未来に向かうために、過去としっかり向き合うこと、博物館の無限の可能性とその意義を再認識することが出来ました。



◎東京大学BAPプログラム 卒業生（大学院生）の母校での講演会

6月16日（木）、東京大学 BAP (Back to Alma mater Project) として、本校卒業生で現在大学院生による講演が行われました。高校時代の自分、自分が3年の時、SSH特別講演会に参加したことが、科学の研究の世界に興味を持つきっかけになったこと、現在の専門の研究についてなど話をしてもらいました。



◎1年生全員参加 《学校設定科目・SSH課題研究》説明会

6月28日(火)、SSH課題研究説明会を実施しました。日比谷高校では、学校設定科目として教科「探究活動」、科目「SSHⅠ」「SSHⅡ」「SSHⅢ」を教育課程に配置しています。特に、1年生全員が、課題研究「SSHⅠ」に取組みます。この課題研究にしっかりと取り組んで、多くのことを経験し、学んでもらいたいと願っています。



日比谷高校のSSH課題研究

教科名	科目名	履修対象生徒	単位数
探究活動	【SSHⅠ】	1学年 全員	1単位
探究活動	【SSHⅡ】	2学年 海外研修参加生徒	1単位
探究活動	【SSHⅢ】	2・3学年 希望生徒	1～2単位

◎SSH運営指導委員会

日比谷高校のSSH事業は、学識経験者である7名のSSH運営指導委員の先生方と東京都教育委員会の先生方からの指導・助言に基づいて実施しています。5月27日(金)第1回SSH運営指導委員会が行われました。これからの日比谷高校のSSHの取組に貴重な助言を頂きました。



◎東京工業大学フォーラム 30名参加

6月15日(水)の放課後、東京工業大学フォーラムに本校生徒30名が参加しました。当日は、工学院機械系の松永三郎教授により、「宇宙開発の新しい道具 超小型衛星の挑戦」と題して、講演が行われました。2003年に1kg級超小型衛星CubeSatが世界で初めてロケットにより軌道上周回軌道に打ち上げられ運用に成功しました。今や、全世界を巻き込んだ研究開発に発展しています。松永先生の研究室では様々な手法で、この超小型衛星の開発や運用に大学生や大学院生がチームを組んで仕事を分担して取り組んでいることが報告されました。また、研究の在り方や、研究仲間とのコミュニケーションについてなど、多くの示唆に富んだお話を聞くことが出来ました。講演後の質疑応答では、本校の生徒が大勢手を挙げ、先生も丁寧に答えて頂きました。



《今後の主な予定》

- ◎SSH特別講演会 7月6日(水)
2学年全員対象 星陵会館
- ◎SSH天文観測機器講座 7月8日(金)
SSH物理 第2物理室
- ◎SSH特別講演会 7月19日(火)
1学年全員対象 星陵会館
- ◎東京医科歯科大学訪問 7月15日(金)
SSH生物
- ◎SSH英語による分子生物学講座
7月21日、22日、25日